

福島県農林水産業の振興に向けた 福島県と国立大学法人福島大学農学群食農学類の具体的連携イメージ

～研究や教育を通じた農林水産業の復興や振興、農山漁村の活性化、未来を担う人材の育成～

- 研究内容等の情報共有
- 分析機器の相互利用



農業総合センター 等



食農学類

将来的には共同研究も視野に入れる。

1

共同研究の実施
相互の研究
への協力

2

地域課題解決
実践講座
による課題解決

3

食農学類の
学生実習・
講義への
県の支援

4

農業短期大学校、
農業高校等
の教育への
福島大学の支援

6

農林水産業の
振興・発展と
農山漁村の活性化
に関すること

5

農業短期大学校、
農業高校等と
福島大学との交流

○福島大学食農学類設置協力会議
への協力(委員就任)

○福島県農業振興
審議会の委員就任

○県主催研修会等
への協力



県の施策等へ助言



教授等による講演

○農業による地域の活性化に向けた
取組への協力

○学生間の交流機会の創出

- ・一緒に農産物販売イベントへ参加
- ・農業高校等の生徒のキャリア形成に向けた食農学類学生による講話を実施

○出前授業、講師派遣等による教育の充実

- ・農業短期大学校生による福島大学公開講座の聴講
- ・農業高校教員や生徒を対象とした講演会への講師派遣、農業クラブ活動や課題研究への助言

○鳥獣害対策講座の設置

福島大学の鳥獣害に係るエキスパート(教員)が県内の野生鳥獣の被害情報、生息情報のデータベースを構築し、効率的な鳥獣害対策へ活用。

○農業経営高度化講座の設置

市場のニーズに柔軟に対応した農業経営体の育成や産地づくりに資する調査・研究を実施し、モデルを提案。

講座運営費用 2講座 最大2千万/年
最長10年支援

○県の施設を活用した学生実習

福島大学の実習農場(果樹園)が利用可能になるまでの間、県農業総合センターで実習できるよう調整。



○農学実践型教育への情報提供

福島大学が9つの市町村で展開する実践型教育において地域の状況などの情報を提供し、協力。

ふくしまの
未来
に向けた
共働